

千葉県フットサルリーグ 2022
実施要項 (3部リーグ編)

- 大会名称 : 千葉県フットサルリーグ 2022 (略称: CFL2022)
- 主催 : 公益社団法人千葉県サッカー協会(CFA)
- 主管 : 千葉県フットサル連盟(CFF)
- 協賛 : 調整中
- 開催期間 : 2022年4月~2023年3月
- 会場 : 県内体育館及び民間を含むフットサル施設等
- 表彰 : 1部リーグ優勝…優勝カップ及び表彰状、準優勝/3位…表彰状を授与する。
- 参加資格 : ①前年度に関東フットサルリーグまたは千葉県フットサルリーグ所属していたチームおよび参入戦により参加権を得たチームであること。
②2022年度公益財団法人日本サッカー協会(以下、日本協会)の加盟登録が完了し、2022年度公益社団法人千葉県サッカー協会(以下、千葉県協会)の承認と登録が完了していること。
③千葉県協会フットサル連盟のフットサル大会登録が完了したチームで16歳以上(但し、高等学校在学中の選手にはこの年齢制限を適用しない。)の選手であること。
(1).大会登録票の審判欄に必ず審判登録番号等必要事項を漏れなく記載すること。
(2).大会登録の届出はメールにて行うこと。
メール送付先: info.cff2022@gmail.com
(3).メール送付期限は、4月5日(火)までとする。
④登録選手は1チーム24名までとする。
⑤外国籍選手の登録は2022年度日本協会の該当する書式を千葉県協会へ原紙を提出し承認と登録完了していること。1チームあたり4名までの外国籍選手の登録を認める。外国籍選手が同時にピッチ上に2名を超えてはならない。
⑥本年度大会登録時に帯同審判員(フットサル4級以上)を確保できること。
※3部リーグ…4名以上
⑦チーム・選手及び役員は、他の都道府県リーグ及び上位リーグに登録していないこと。二重登録は認めない。また千葉県チャレンジリーグへの登録も不可とする。クラブ申請をしたチームの役員はこの限りではない。
⑧登録された選手および役員は、傷害保険(スポーツ安全保険等)に加入していること。
⑨代表者は20歳以上で当該チームを指導掌握し責任を負うことの出来る者とする。
⑩リーグ運営等に積極的に協力できるチームである事。
⑪県リーグ参加チームは全日本フットサル選手権千葉県大会への参加義務を有する。
⑫フットサルライセンスC級以上の保有者を1名以上登録すること。(CFL1所属時に)所属をするまでに準備をする事。
- 参加チーム : 本年度リーグに参加するチーム数は、以下の通りとする。
3部リーグ・・・12チーム
- ユニフォーム : ①大会登録後のユニフォーム色の変更は、日本協会の登録変更・承認を得た場合にのみこれを認める。
②ユニフォームの広告表示については、日本協会「ユニフォーム規定」に基づき、承認を得た場合のみこれを認める。
③ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)は、正の他に副として正と異なる色のユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)を本大会申込書に記載し必ず携行すること。尚、申請があった場合のみ、正副以外にサードユニフォームの登録を認める。フィールドプレイヤーのユニフォームのうちホームもしくはアウェイの何れかは、白もしくは白に近い淡色を推奨する。また、ホームとアウェイのユニフォームで確実に対戦できる色のユニフォームを用意すること。

- ④選手番号は 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。番号は必ず本大会登録書に記載された選手固定の番号をつけることとし、大会期間中での変更は認めない。番号は、背中、胸、の各位置につけるものとし、日本協会ユニフォーム規定に準じるものとする。
- ⑤ユニフォームの貼り番号はやむを得ない場合のみ認めるものとするが、胸番号、背番号その他番号記載箇所全てにおいて、四辺が縫い合わされていなければならない。年間を通じての貼り番号でのユニフォーム着用は認めない。やむを得ない場合とは、突発的な事情によりゴールキーパーのユニフォームをフィールドプレーヤーが着用する場合及び追加登録のフィールドプレーヤーのユニフォーム納品が当該試合に間に合わない場合のみとする。
- ※貼り番を使用するチームは、試合前日の 23 : 59 までに 3 部リーグ全体 LINE に連絡。フィールドプレーヤーについては、前日までに連絡がなければ、張り番での出場を認めない。ゴールキーパーについても、前日までに張り番の連絡をすることが望ましいが、突発的な事情により試合当日に張り番が必要になった場合等は、MCM までに張り番の申告があれば、柔軟に対応する。
- ゴールキーパーに限り適用をしない。
- ⑥張り番に関しては、白布・黒番号等の使用でも OK とします。その際にマッチコーディネーションミーティング時に確認する。この緊急対応は原則として、1 選手 1 回のみ有効とし、通年対応は認めない
- ⑦ユニフォームのシャツは審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。黒または黒と同系色となる色彩(黒色・紺色・深緑色・焦茶色・それ以外の濃い色彩)は使用を認めない。ゴールキーパーについても同様とする。
- ⑧選手番号(背番号)は判別が明確でなければならない。シャツならびにパンツの色と濃淡となる色彩の番号を付けること。
- ⑨ゴールキーパーについては、トラウザーの着用を認める。但しユニフォーム登録と色が違うものは着用を認めない。
- ⑩長袖のインナーシャツを着用する場合は、ユニフォームの袖の主たる色と同じ色の物であること。複数人数が着用する場合は、全て同じ物でなければならない。
- ⑪インナーショーツはショーツと同色のもののみ着用を認められる。
- ⑫タイツの着用についてもインナーショーツと同様でパンツと同色のみ着用を認める。
- ⑬ゴールキーパーのユニフォームについては、フィールドプレーヤーとしてプレーしていた競技者がゴールキーパーとしてプレーする場合は、ゴールキーパーのユニフォームと同色・同デザインであること。ゴールキーパーとして着用するユニフォームには、その競技者自身の番号を付けなければならない。尚、ケガや退場処分等の突発的な諸事情により、交代要員のゴールキーパーが不在でかつ準備が整っていない場合に限り、主審の判断により、ゴールキーパーのユニフォームを前述以外のユニフォームで代用することができる。
- ⑭その他に関しては、日本協会ユニフォーム規定並びに通達事項に準じる。
- ⑮シューズは、靴底は接地面が飴色もしくは白色又は無色透明の屋内用フットサルシューズのみ使用可能とする。スパイクシューズ及び靴底が着色されたものは使用できない。(ノンマーキングシューズは不可)
- ⑯交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- ①当該年度日本協会発行の「フットサル競技規則」および決定事項による。
- ②本大会において退場を命ぜられた選手は、次の 1 試合に出場ができない。それ以外の処置については大会規律委員会で審議・決定する。
- ③本リーグ期間中に警告の累積による出場停止試合
- ①警告の累積による公式試合の出場停止数は以下のとおりとする。
- なお、同一試合で 2 回の警告を受けて退場処分を受けた場合には、その 2 回の警告は累積に加算しない。
- ※警告の累積が 3 回に及んだ選手は、次の 1 試合を出場停止処分とする。

競技規定

- ②前項において、警告の累積による出場停止を繰り返した場合には、2回目以降については、2試合の出場停止処分とする。
- ③警告の累積による公式試合の出場停止処分は、同一競技会のみ適用されるものとし他大会に影響しない。
- ④本リーグ期間中に警告の累積による出場停止試合
- I. 1チームの最大試合数が9試合以下の場合
警告の累積が2回に及んだ選手は、次の1試合を出場停止処分とする。
- II. 1チームの最大試合数が10試合以上19試合以下の場合
警告の累積が3回に及んだ選手は、次の1試合を出場停止処分とする。
- III. 1チームの最大試合数が20試合以上の場合
警告の累積が4回に及んだ選手は、次の1試合を出場停止処分とする
- ④競技規定第2項及び第3項で示す出場停止者は、フィールド、ベンチなどに立ち入ることはできないものとする。また、観客席で試合を観戦することができるが、携帯電話等の機器を使用する等の一切の方法により他の選手等への指示、助言等を行うことはできないものとする。守られない場合は、会場から退席して頂き、以降の処分について規律委員会にて協議し決定する。
- ⑤競技時間は、40分(第1第2ピリオド各20分)のプレーイングタイム。ハーフタイムのインターバルは5分とする。
- ⑥ピッチサイズは原則、42~25m×25~16m。可能な限り40m×20mで行う。
- ⑦シューズは、靴底は飴色もしくは白色で、接地面が他の色で着色されたものは使用できない。但し、人工芝等のフットサル施設においては、当該施設で許可されかつ主審が安全と認められたもののみ認める。
- ⑦試合球は、日本協会認定のフットサル用ボールとする。
- ⑧レガース(すね当て)は、必ず着用すること。
- ⑧ベンチに着用できる人数は、フットサル大会登録票により当大会にあらかじめ登録され、試合前に提出したメンバー表に記載された交代選手9名・役員5名を含め14名を上限とする。
- ⑨試合開始時に最小3人の競技者がいる状況において、試合開始以降に提出されるメンバー表に記載され、かつ大会登録選手であり、出場資格を有すると確認されている競技者が、試合開始時に不在の場合、以下のとおりとする。
- (1)第1ピリオド開始(キックオフ)後にピッチに到着した場合、その競技者は、第1ピリオドは出場できずベンチに入ることもできない。
- (2)試合開始から第2ピリオド開始までの間にピッチに到着し、ハーフタイムの時間内に主審の承認を得ると第2ピリオド開始時よりその試合に出場することができ、ベンチに入ることもできる。
- (3)第2ピリオド開始(キックオフ)後、ピッチに到着した場合、その競技者は、その試合に出場することはできずベンチに入ることもできない。
- (4)役員はメンバー表に記載されている場合に限り、到着後のベンチ入りを可能とする。
- ⑩フィールドプレーヤーとしてプレーした競技者がゴールキーパーとしてプレーする場合は、ゴールキーパーのユニフォームと同色・同デザインであることを基本とする。また、事前に登録されたゴールキーパー及びフィールドプレーヤーのユニフォームの中から選択し着用することもできる。但し、その試合で着用されるそれぞれのフィールドプレーヤー及び相手ゴールキーパーの色と異なり、試合前のマッチコーディネーションミーティングにおいて主審に承認された場合に限り着用を認められる。また、競技者が着用するユニフォームには試合前に提出したメンバー票に記載されたその競技者自身の背番号を付けなければならない。なお、ケガや退場処分等の突発的な事情によりゴールキーパーが不在でかつ準備が整っていない場合、主審の判断によりゴールキーパーのユニフォームを前述以外のユニフォームで代用できるものとする。

- 競技方法 : ①3部リーグは12チームによる総当り1回戦を行う。
- ②リーグ戦の順位決定方法の勝点
 勝ち：3点(遅刻2点), 引き分け：1点(遅刻0点), 負け：0点(遅刻-1点),
 不戦敗は-2点とし、不戦勝の対戦成績は5：0とする。さらに連絡無しの場合は、
 次節以降の試合を没収し、その処置について本リーグ規律委員会において審議・決定
 する。
 なお、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
 (1).リーグ戦全試合の総得失点差
 (2).リーグ戦全試合の総得点数
 (3).当該チーム間の対戦成績(イ：勝点 □：得失点差 ハ：総得点数)
 (4).抽選
- ③昇格・降格は次の通りとする。

■3部リーグ

優勝	2部リーグへ昇格
2位	2部リーグ9位との入替戦
11位	3部リーグ参入戦
12位	3部リーグ参入戦

- ※2部リーグの結果により、昇格及び参入戦対象チームの変更があります。
 ※次年度リーグ不参加チームがでた場合、当該チームを年間順位の最下位と
 し、2部・3部参入戦への参加は認めない。
 →不参加チームを除く上位2位が2部参入戦の対象
 →不参加チームを除く下位1チームが3部参入戦対象
 →不参加チームが2チーム以上の場合、3部リーグより3部参入戦への出場
 はなし。チャレンジリーグより自動昇格。

代表者会議 : 日時：2022年3月13日(日) 17：45～
 会場：フクダ電子アリーナ 運営本部

問合せ : ○リーグ統括：千葉県協会フットサル連盟
 連絡先：info.cff2022@gmail.com
 ○3部リーグ担当：千葉県フットサル連盟

以上